

EA901B-35A ボードリフター取扱説明書

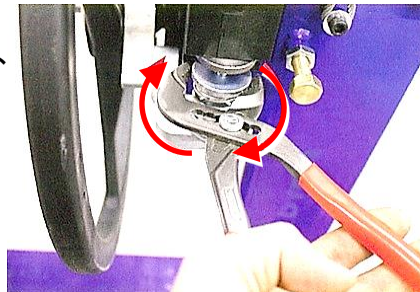
Ver.1.0

この度は当商品をご購入頂き誠に有難うございます。
ご使用に際しましては、取扱説明書をよくお読み頂きます様宜しくお願い致します。



【注意】

- すべての部品が完全に組み立てられていることを確認して下さい。
- ナットが緩んでいないか、取り付けピンが正しい位置にあるかを確認して下さい。
- ギア部分からゴミやホコリを除去して下さい。
- ケーブルに損傷等がないかしっかりと確認して下さい。些細な不備でも、ケーブルを交換して下さい。
- 安全ラッチブレーキに損傷等がないかしっかりと確認して下さい。
ボードを所望の高さに上昇させて安全ラッチブレーキを解除した際には、
ボードがその位置に留まらないといけません。
ボードが少しでも下降した際には、右図のように
右方向に回転させることにより安全ラッチブレーキを
締めることができます。
- 人が乗るなど、用途以外での使用は絶対に止めて下さい。
- 積載物が落下すると大変危険ですので、作業時は十分ご注意下さい。
- 強風下など、作業に支障を来たす環境下では使用しないで下さい。
- しっかりとした水平な地面にて使用して下さい。
- ボード・パネルはバランスよく載せて下さい。
- 昇降時は車輪を固定して下さい。
- 昇降時は、周りに人や障害物がない事を確認した上で作業を行って下さい。
- 積載荷重を超えないで下さい。
- ボードリフターの脚やその他の箇所で、手や足を挟まないようにご注意下さい。



【改造はしないで下さい】

- ご使用者が怪我をする恐れがあります。
- 作業工程に支障を来たす場合があります。

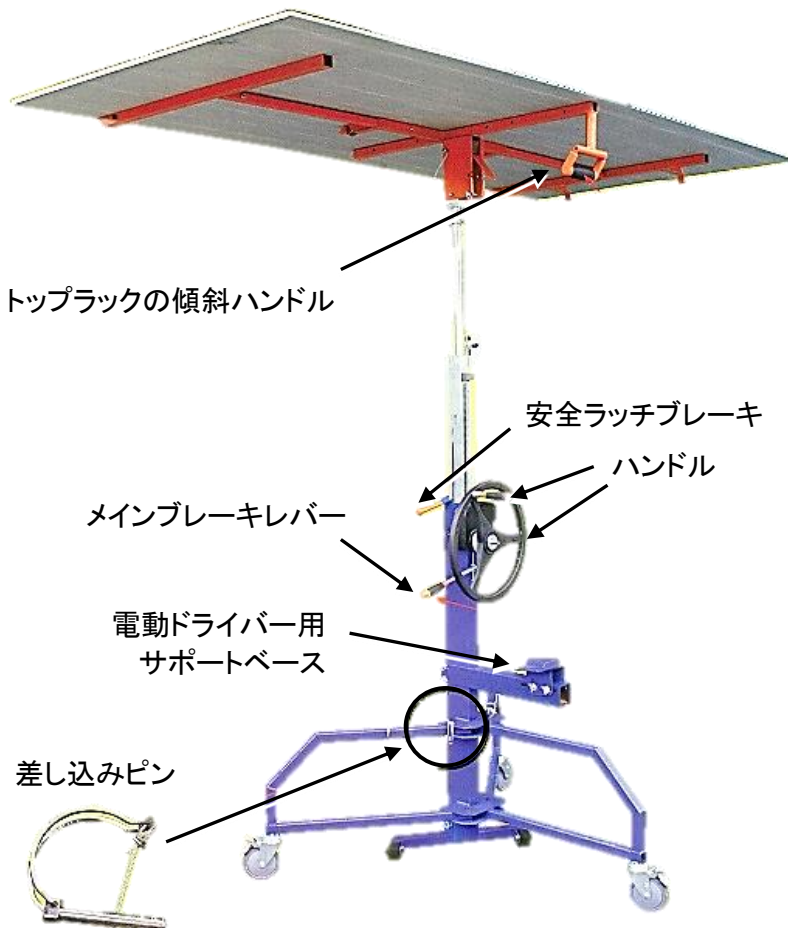
【仕様】

- 石膏ボードなど、各種ボード・パネルの
持ち上げや移動に
- 最大積載荷重: 80kg
- 積載可能サイズ: 1.2 × 3.6m
- 最大高(延長あり): 4.5m
- 最大高(延長なし): 3.5m
- 最小高: 1.61m
- 垂直リフトの最大高さ
(2.5m高さボード使用): 6.25m
- ボード積載高さ: 0.84m
- ベース最大脚幅: 1.25m
- ベース最小脚幅: 0.63m
- 重量: 53kg
- 伸縮式
- 組み立て式で、
コンパクトに保管が出来ます
- スチール製

【各部名称】

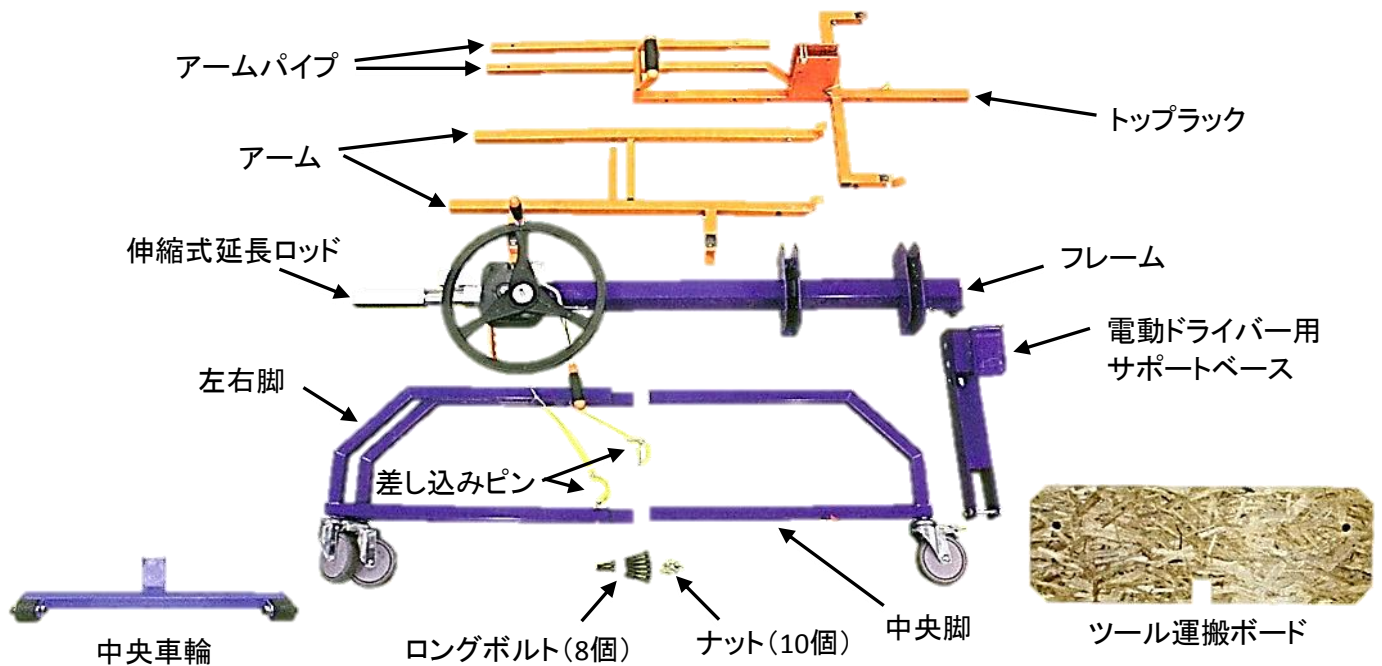


ツール運搬ボード



【部品図】

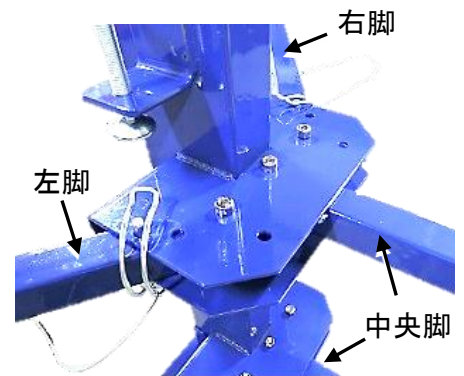
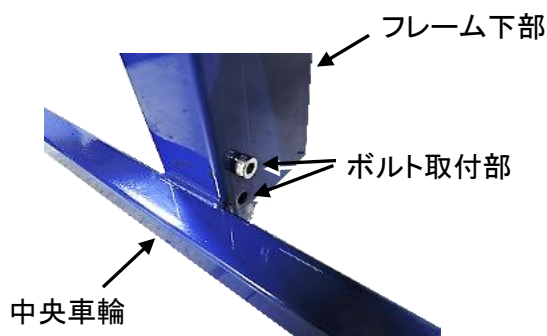
組み立て用工具: 13mm レンチ、6mm 六角レンチ



【組立方法】

1、フレームの下部に中央車輪を固定して下さい。
ロングボルト2個とナット2個を使用します。

2、フレームに中央脚と左右脚を取り付けます。
ロングボルト6個とナット6個を使用します。
中央脚と左右脚をフレームに差し込み、上下の取付穴にボルトとナットで固定します。



3、左右脚は差し込みピンで下記の3つのポジションに固定できます。



水平・傾斜位置のボードセット

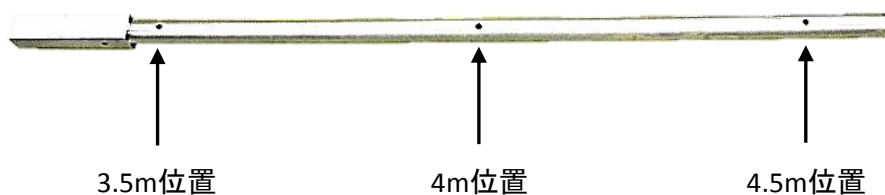


垂直位置のボードセット

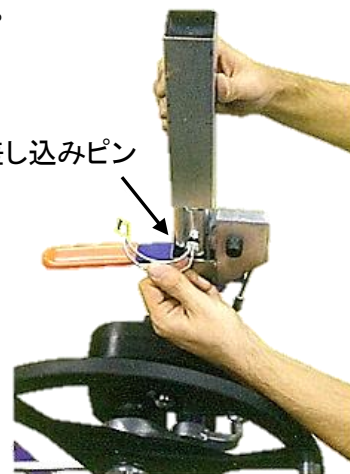


保管・運搬

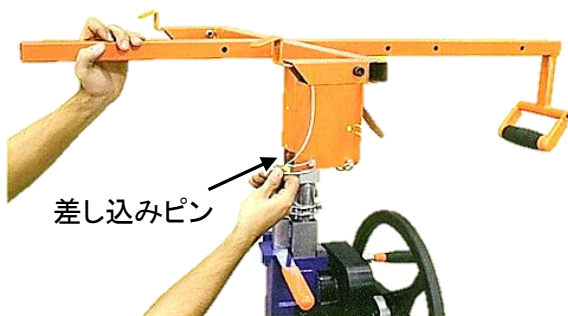
- 4、伸縮式延長ロッドをフレームに差し込み、差し込みピンで固定して下さい。
延長ロッドは3つの位置 (3.5m、4m、4.5m) で固定できます。



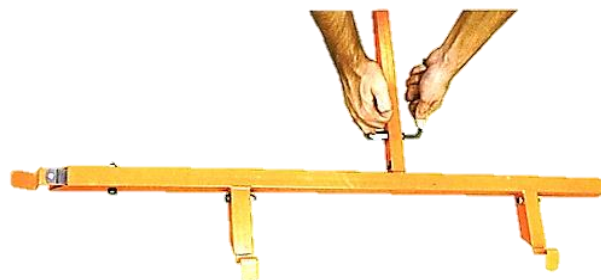
差し込みピン



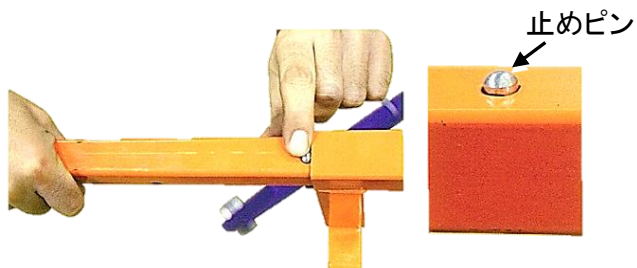
- 5、延長ロッド上部にトップラックを差し込みピンで固定します。



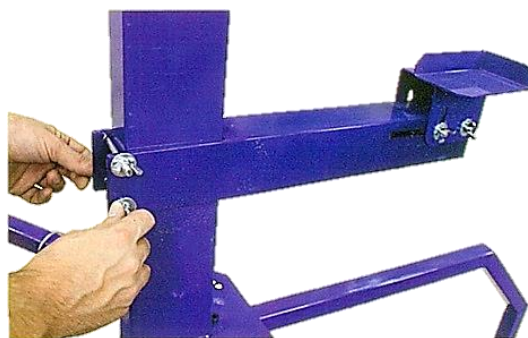
- 6、アームとアームパイプを固定します。
ショートボルト(2個)とナット(2個)を使用します。「R」「L」のマークがあるので、同じマークのもの同士を固定して下さい。



- 7、トップラックに組み立てたアームを挿入して下さい。
止めピンを所望の穴位置に移動させ、固定して下さい。
「R」のアームは、本体のハンドルが手前にある場合、右側にあたります。

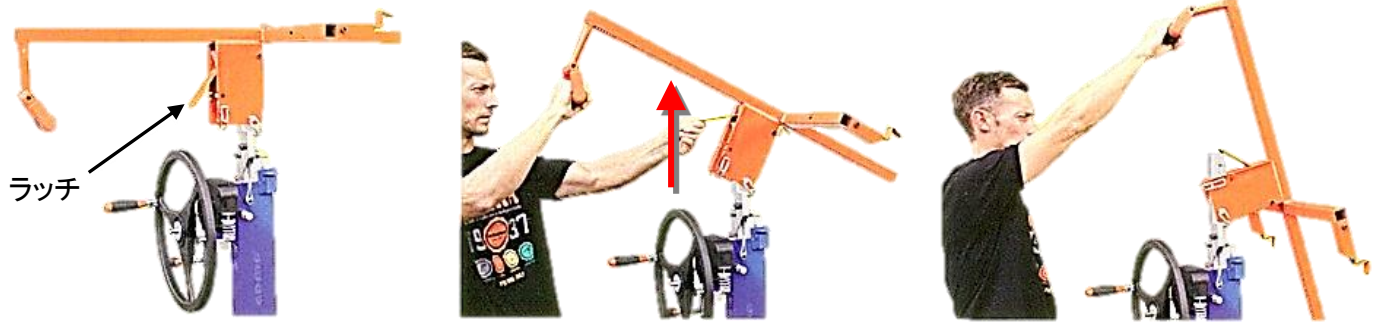


- 8、サポートベースをフレームに取りつけて下さい。
蝶ねじ(2個)、ナット(2個)、ワッシャー(2個)で締め付けて固定します。

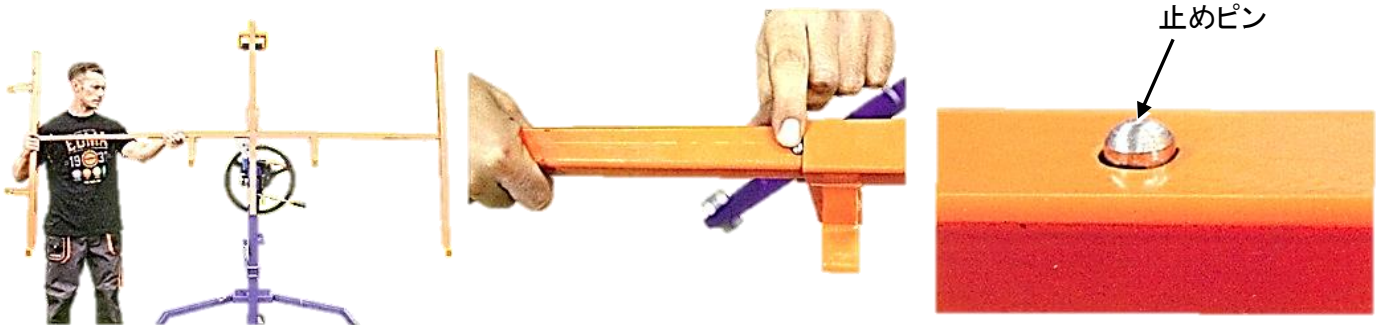


【基本的使用方法】

1、ラッチを押し上げ、トップラックの固定を外して傾けて下さい。



2、固定する位置を選び、トップラックのパイプにアームを挿入して下さい。
穴に止めピンがしっかりと入ることを確認して下さい。



3、ブレーキ付の車輪を2輪ともしっかりと固定し、トップラックにボードを載せて下さい。



4、トップラックの傾斜ハンドルで調整し、ボードを貼りたい方向に合わせて下さい。



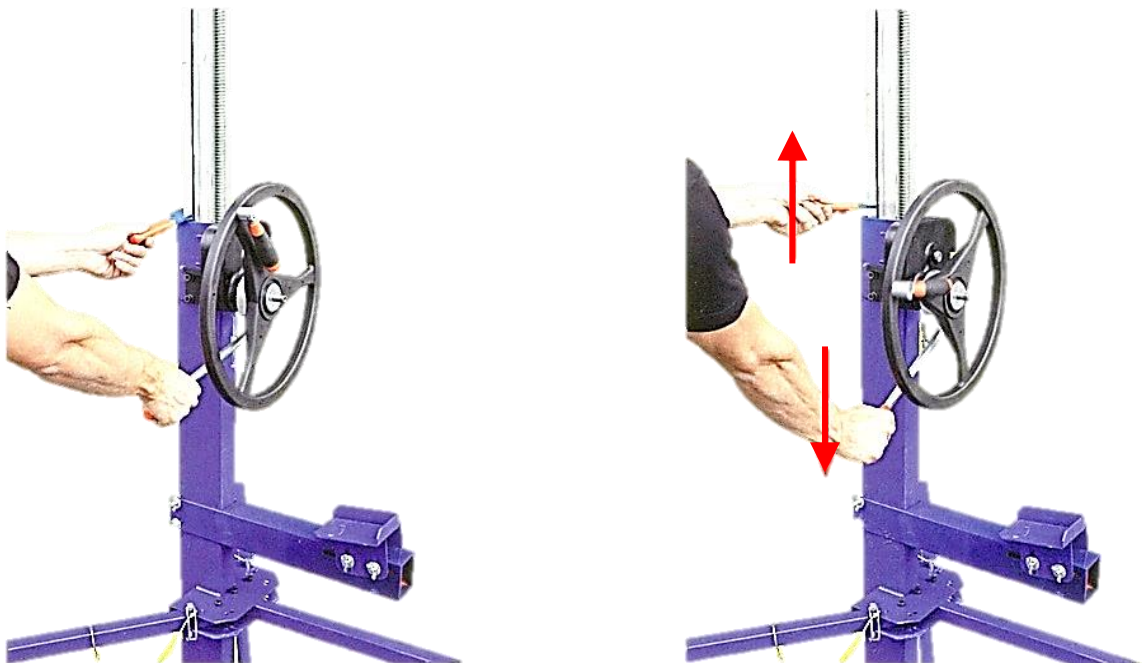
- 5、車輪のブレーキを解除し、貼りたい位置の下にくるように移動させて下さい。
延長ロッドのメインブレーキレバーを押し下げ解除しながら、
ハンドルを右回転させるとトップラックが上昇します。



- 6、天井にボードが触れたら、
ボード位置を完全に合わせて下さい。
ねじで固定する間は2輪とも車輪のブレーキを
固定して下さい。

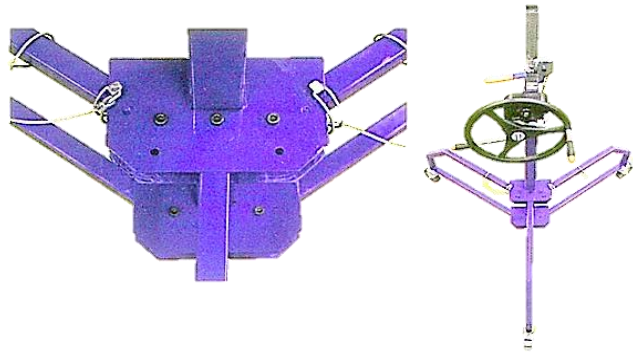


- 7、安全ラッチブレーキの引き上げとメインブレーキレバーの押し下げを同時に行うと、
トップラックが下降します。



【水平・傾斜位置のボードセット】

- 1、左右脚を一番大きく開き、差し込みピンで固定します。



- 2、トップラックのハンドルパイプに垂直となるようアームを挿入します。
穴に止めピンがしっかりと入ることを確認して下さい。



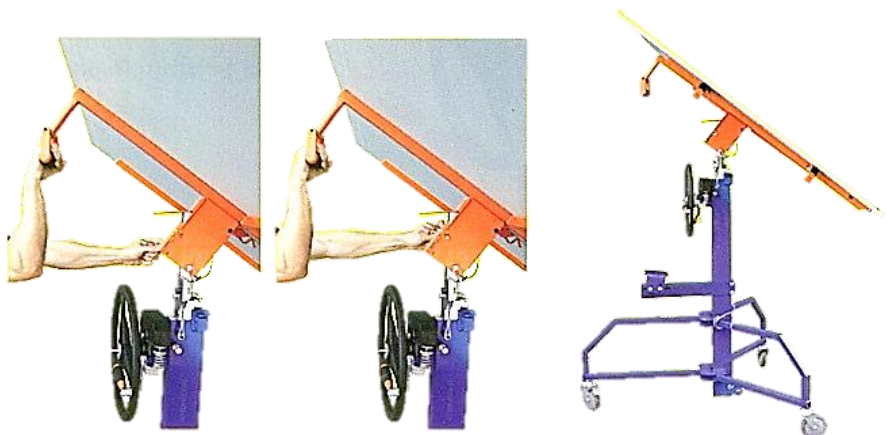
天井の貼り付け

- 3A、ボードを積載し、水平位置になるようにハンドルを引いて下さい。



傾斜位置のボード貼り付け

- 3B、ボードを積載し、トップラックの差し込みピンを外して下さい。
45° 位置に対応する取付穴にピンを挿入し、ハンドルで傾けて下さい。
天井にボードが接触したら、トップラックが上昇するにつれ天井の傾きにそってボードが位置に収まります。
※上げすぎないように注意して下さい。



【垂直位置のボードセット】

- 1、トップラックのハンドルパイプに
並行となるようアームを挿入します。
穴に止めピンがしっかりと入ることを
確認して下さい。



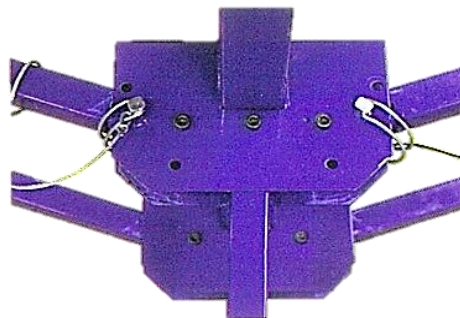
傾斜位置のボード貼り付け

- 2A、ボードを積載し、
トップラックの差し込みピンを
外して下さい。
45° 位置に対応する
取付穴にピンを挿入し、
ハンドルで傾けて下さい。
天井にボードが接触したら、
トップラックが上昇する
につれ天井の傾きにそって
ボードが位置に収まります。
※上げすぎないように
注意して下さい。



垂直位置のボード貼り付け

- 2B、左右脚の差し込みピンを
取り外し、2番目の位置の
取付穴にピンを差し込み、
固定して下さい。
トップラックの
差し込みピンを外し、
ボードが完全に垂直位置に
なるようにして下さい。
壁面に移動させて下さい。
トップラックのハンドルを
使用し、壁面にボードを
押し当てる際には、
車輪のブレーキを固定して下さい。



- 3、延長ロッドの
メインブレーキレバーを
押し下げ解除しながら、
ハンドルを
右回転させると
トップラックが上昇します。

【電動ドライバー使用】

- 1、貼り付け位置に従って、ボードをセットして下さい。
- 2、電動ドライバーのファスナーに
ヘックスビットを装着して下さい。
- 3、電動ドライバーのサイズに合わせ、
サポートベースに位置を
調整して下さい。



- 4、ヘックスビット先端をハンドル中央の六角穴に挿し込みます。
ヘックスビットが正しく差し込めるように
サポートベースのねじを調整し、ベースごと電動ドライバーを
傾けて固定して下さい。
右回転方向と最大トルクとなるように
電動ドライバーをセットして下さい。



最小能力: 電動ドライバー 14.4V 3.0Ah

- 5、電動ドライバーのトリガーを引くとトップラックが上昇します。



- 6、トップラックを下降させるには、電動ドライバーを始めに取り外して下さい。
安全ラッチブレーキの引き上げとメインブレーキの押し下げを同時に行うと、
トップラックが下降します。

【ケーブル交換】

必要工具: 10mm・17mm ストレートレンチ、5mm・8mm 六角レンチ

A、磨耗したワイヤーの取り外し

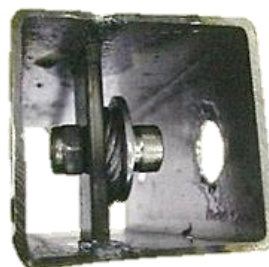
- 1、ストレートレンチ(17mm)と六角レンチ(8mm)を使用し、プーリーを保持する軸を取り外します。
- 2、延長ロッドを完全に引き抜きます。



- 3、プーリーを取り外します。



- 4、フレームパイプのケーブルを保持する軸からナットを取り外します。レンチ(10mm)と六角(5mm)を使用します。



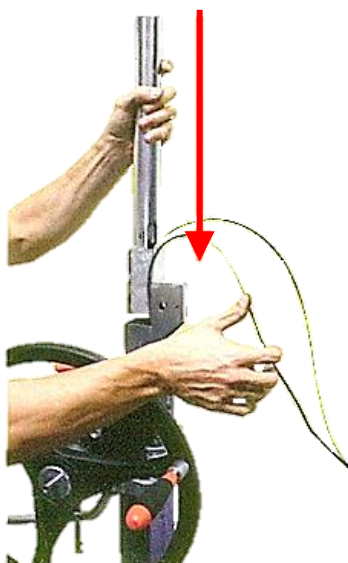
- 5、ケーブルを完全に取り外すために、六角(5mm)でフレームからねじを取り外します。



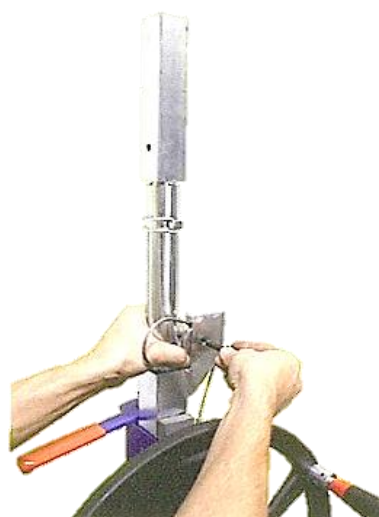
B、新しいケーブルの取り付け

- 1、フレームパイプのケーブルを保持する軸に末端ループをナットで固定します。(前項4参照)
- 2、反対側の末端ループをフレームに取り付けます。(前項5参照)
- 3、プーリーを元の位置に戻します。(前項3参照)

- 4、延長ロッドをフレームに差し込みます。



- 5、ストレートレンチ(17mm)と六角レンチ(8mm)を使用し、プーリーを保持する軸を取り付けます。このとき、ロッドをフレームに完全に差し込まないようにして下さい。

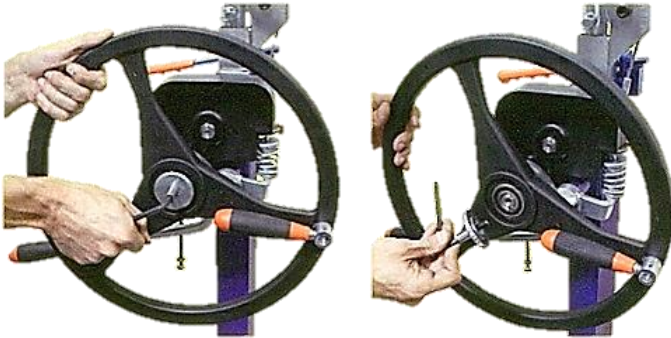


【ブレーキライニング交換】

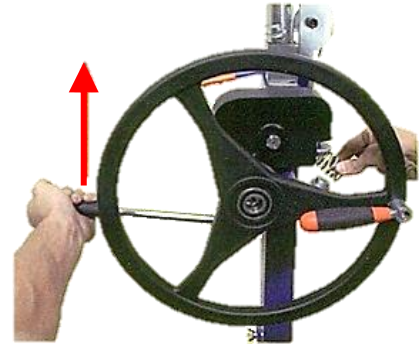
必要工具: 6mm 六角レンチ

A、磨耗したブレーキライニングの取り外し

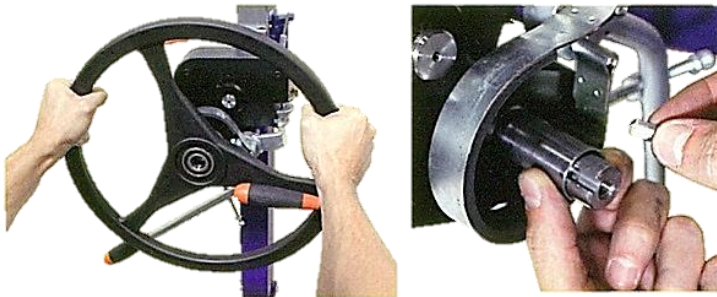
1、六角レンチ(6mm)を使用し、ハンドル中央の軸を取り外して下さい。



2、メインブレーキレバーを完全に引き上げ、スプリングを取り外します。



3、軸からハンドルを引いて取り外します。
ハンドルを引き抜く際に軸ピンを失くさないように注意して下さい。



4、格納位置からブレーキライニングを引き抜きます。



B、新しいブレーキライニングの取り付け

1、格納位置にブレーキライニングを挿入します。



2、ハンドル内の正しい位置に軸ピンを挿入し、ハンドルを取り付けて下さい。



3、スプリングを元の位置に戻します。

4、ハンドル中央の軸を取り付けます。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

16.Oct.